

福島県消防表彰 船引南小学校少年消防クラブが受賞

6月14日、福島県消防表彰を受賞した、船引南小学校少年消防クラブの吉田空羽さん(6年)と橋本正貴さん(同)、平野美和校長が市役所を訪れ教育長に受賞の報告をしました。

吉田さんと橋本さんは、いつも全員が真剣に避難訓練を行っていること、めだかの学校や放課後児童クラブの担当の方も避難訓練に参加していること、SDGsの視点を入れた防災活動をしていることなどが認められたのではないかと、うれしそうに話していました。



陸上教室 為末 大さんが小学生に早く走るコツを伝授

7月2日、市陸上競技場で為末大さん(オリンピック3大会連続出場、400mハードル現日本記録保持者)による陸上教室が開かれ、小学生25人が参加しました。

参加した児童たちは、為末さんからの指導を真剣に聞きながら、自分の体で実践し、いつもとは違った走りの感覚を体感していました。教室の合間には、為末さん自らハードルを跳び、引退されてもおおらかな脚力で会場を沸かせました。東京2020オリンピック・パラリンピックのネパール連邦民主共和国とのホストタウン交流が縁で為末大さんとのつながりが生まれ、今回の陸上教室を実現することができました。



サッカー大会 かぶと虫杯第21回常葉カップ

7月16、17日に市陸上競技場で、かぶと虫杯第21回常葉カップ少年サッカー大会が開かれ、市内外から12チーム約150人の選手が参加しました。それぞれの試合で熱戦が繰り広げられ、4位までのチームに表彰と個人賞の授与が行われました。

また当日は、市と明治安田生命との包括連携協定の事業により、来場者向けに「ベジチェック測定会」や、(株)AC福島ユニテッドの井上敦史取締役から各チームに福島ユニテッドのTシャツとうちわが進呈され、次代を担うアスリートに励ましの言葉がかけられました。



芸術鑑賞教室 中学2年生が大迫力のオーケストラを体験

7月7日、令和4年度田村市中学生芸術鑑賞教室が市文化センターで開かれ、市内中学2年生243人が参加しました。

この教室は、生の舞台芸術を鑑賞する機会を提供し、音楽や学習への関心を高め、豊かな心を育ててもらえるよう、市教育委員会が開催しています。

公演はフルオーケストラ演奏で、プロのパフォーマンスを間近で鑑賞することができました。生徒からは「迫力があってあっという間だった」との声が聞かれました。



百歳賀寿 末永くお元気で

常葉町常葉の佐藤好造さんが、6月28日に満百歳を迎えられました。

若い頃に盆栽に興味を持ち、農作業の傍ら、自己流で育てた樹木の成長を眺めるのを、毎日とても楽しみにされていたそうです。

長寿の秘訣は「よく食べて、よく寝ること」だそうです。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や祝金などが贈られました。



ボランティア美化活動 滝根町婦人団体連絡協議会が花壇整備

6月22日、滝根町婦人団体連絡協議会による、滝根公民館敷地内のボランティア美化活動が行われ、会員9人が参加しました。公民館周辺の花壇の除草作業を行い、その後花壇とプランターにマリーゴールドとサルビアの花を植えました。暑い中、手際よく一生懸命作業していただきました。



奉仕作業 常葉方部民生児童委員協議会が奉仕作業を実施

6月24日、常葉方部民生児童委員協議会による、田村市社会福祉協議会常葉支所周辺の除草作業が行われました。参加した皆さんには、暑い日差しの中、額に汗を浮かべながら、作業していただきました。

民生委員、児童委員は地域の困りごとの相談や一人暮らし高齢者の見守りなど、日々、地域住民のために活躍しています。今回の作業も、地域の施設に対する奉仕活動の一環として行われました。



文化祭 心の距離は密に！市文化協会文化祭を3年ぶりに開催

6月4日・5日、作品展示会が市文化センターで開かれました。協会加盟の6団体が写真、俳句や手芸など多彩な作品を展示し、来場者を楽しませました。

26日には同会場で芸能発表会が開かれ、協会加盟の30団体が民謡やフラダンスなどそれぞれの日頃の練習の成果を披露しました。客席からは、華やかなステージに大きな拍手が送られていました。

